

【記入例】

- ・対象鳥獣：イノシシとシカの両方
- ・出猟状況：1月6日に額田町(岡崎市)と作手村(新城市)にまたがる地域に5人で出猟(散弾銃を使用)
- ・捕獲・目撃状況：額田町(岡崎市)で成獣のシカのオスを2頭目撃し、うち1頭を捕獲、作手村では目撃も捕獲もなし。

20××年度 イノシシ・シカ 出猟カレンダー(愛知県) 銃猟

氏名	狩猟者登録番号	電話番号	備考
愛知 太郎	愛 第 000 号	000-0000-0000	

対象鳥獣	出猟月日				銃の種類	出猟人数	出猟地域（注1）						目撃数（注2）				捕獲数（注3）				
							市町村 （合併前の 旧名称）	メッシュ 番号						成獣		幼獣	不明	成獣		幼獣	不明
														オス	メス			オス	メス		
イノシシ	2	0	×	×	年	散弾銃	5	額田町	0	3	3	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0
シカ			0	7	月	ライフル銃								2	0	0	0	1	0	0	0
			0	6	日	特定ライフル銃															
イノシシ	2	0	×	×	年	散弾銃	5	作手村	0	3	3	2	2	0	0	0	0	0	0	0	
シカ			0	7	月	ライフル銃															
			0	6	日	特定ライフル銃								0	0	0	0	0	0	0	0

【記入方法】

グループ猟の場合、代表者がグループ全員分のデータを記入してください。代表者以外の方は記入不要です。

- ・対象鳥獣：「捕獲しようとした」または「捕獲・目撃した」鳥獣に☑してください。イノシシ、ニホンジカ以外を捕獲しようとした場合は記入不要です。
- ・出猟人数：グループ猟をした場合はその人数を、単独猟の場合は「1」と記入してください。
- ・市町村名・メッシュ番号：下表を参考に記載ください。メッシュ番号は愛知県鳥獣保護区等位置図で確認のうえ、記入してください。なお、一日における出猟地域が、複数の市町村又はメッシュ番号にまたがる時、又は対象鳥獣が異なる時は、それぞれに記入してください。
- ・捕獲数・目撃数：捕獲した場合は、捕獲数と目撃数の両方にその数を加えてください。捕獲等がなかった場合も「0」と記入してください。「わな」を使用して捕獲し、「銃」による止めさしを行った場合の本紙に記入は不要です。(この場合、わな猟の出猟カレンダーへの記入してください。)

【市町村名の記入について】

現行の54市町村名から該当市町村(自治体単位)を記入してください。

ただし、下表の市町村で狩猟された場合は、合併前の旧名称※で記入してください。

※旧名称の市町村の境界は愛知県鳥獣保護区等位置図にて、ご確認ください。

例) 豊田市岩滝町→「豊田市」と記入(×岩滝町)

岡崎市夏山町→「額田町」と記入(×岡崎市)

現市町村名	旧名称						
岡崎市	岡崎市	額田町					
豊川市	豊川市	一宮町	音羽町	小坂井町	御津町		
豊田市	豊田市	旭町	足助町	稲武町	藤岡町	小原村	下山村
新城市	新城市	鳳来町	作手村				
設楽町	設楽町	津具町					
豊根村	豊根村	富山村					